



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月6日

上場会社名 南海プライウッド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7887 URL <https://www.nankaiplywood.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門長 (氏名) 松下 直樹 TEL 087-825-3615  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,873	3.8	1,516	33.4	1,605	37.1	977	44.7
2019年3月期第3四半期	14,334	7.2	1,136	31.7	1,170	△0.7	675	1.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 934百万円 (41.8%) 2019年3月期第3四半期 659百万円 (△1.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	1,011.33	—
2019年3月期第3四半期	698.86	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	22,932	19,367	84.5	20,033.88
2019年3月期	22,019	18,550	84.2	19,183.87

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,367百万円 2019年3月期 18,550百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期（予想）				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	3.7	1,850	18.0	1,950	18.5	1,350	56.2	1,395.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3 Q	1,009,580株	2019年3月期	1,009,580株
② 期末自己株式数	2020年3月期3 Q	42,844株	2019年3月期	42,618株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3 Q	966,841株	2019年3月期3 Q	967,132株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(4) 事業等のリスクに関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内では、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、全体としては緩やかな回復基調で推移したものの、消費増税が消費者マインドに悪影響を及ぼす懸念等、景気の先行きに関し不透明感が残る状況が続きました。海外では、米国では消費や設備投資の増加等、着実な景気回復が続きましたが、中国では景気の減速感が見られました。

当住宅関連業界におきましては、低金利の住宅ローンと政府による継続的な住宅取得支援策等の下支え効果は薄まっており、持家、貸家ともに新設住宅着工戸数が前年同期に比べ、弱含み傾向で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は、主要製品のシェア拡大、新製品・重点取扱製品のPR活動やリフォーム・非住宅市場への参入に引き続き注力するとともに、賃貸住宅に対する受注拡大を目標に掲げております。

国内市場においては、引き続き、収納材を中心にお客様のニーズを第一に製品の生産・販売活動に注力したことでも売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

一方で海外市場においては、フランス子会社の合板製造販売事業の状況は大きく改善しておらず、欧州市場の景気後退により合板価格が下落傾向にある市場環境の中、南米産の合板の欧州市場での流通量が増加したことで価格競争が一層激化し売上減少が継続しており、業績の回復には至らないままに推移いたしました。

電線関連事業におきましては、地方における電材業界に寄与する物件の新設が大幅に低迷しており資材価格の高騰と激しい価格競争の中で、将来の販路拡大にむけた積極的な営業展開をかけております。更に前年同期と比べ利益率の高い物件の受注が増加したことから、売上高は減少いたしました。セグメント利益は増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,873百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業利益は1,516百万円（前年同四半期比33.4%増）、経常利益は1,605百万円（前年同四半期比37.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は977百万円（前年同四半期比44.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は13,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ599百万円増加いたしました。これは主に電子記録債権323百万円の増加、商品及び製品246百万円の増加等によるものであります。固定資産は9,643百万円となり、前連結会計年度末に比べ313百万円増加いたしました。これは主に建設仮勘定307百万円の増加等によるものであります。

この結果、総資産は22,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ913百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,898百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等89百万円の減少、賞与引当金167百万円の減少等によるものであります。固定負債は666百万円となり、前連結会計年度末に比べ316百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債87百万円の増加、長期借入金248百万円の増加等によるものであります。

この結果、負債合計は3,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は19,367百万円となり、前連結会計年度末に比べ817百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金861百万円の増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

(4) 事業等のリスクに関する説明

「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した「事業等のリスク」について、当該決算短信の公表日以後、当第3四半期決算短信公表日現在までの間において追加すべき事項が生じております。

以下の内容は当該決算短信の「事業等のリスク」を一括して記載したものであり、追加箇所については\_\_\_\_\_罫で示しております。

当社グループの経営成績、株価および財務状況等に影響を及ぼす可能性のあるリスクには以下のようなものがあります。なお、以下の文中における将来の事項は、当第3四半期決算短信公表日において当社グループが判断したものであります。

① 経済状況について

景気後退による経済状況の悪化から、大幅な新設住宅着工戸数の減少がある場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

② 海外事情の変化について

当社グループはインドネシアより原材料を調達することで、コスト削減を進めております。そのため、現地の政治および経済の状況が変化した場合、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

③ 為替レートの変動について

当社グループは為替リスクをヘッジするために為替予約および通貨オプション等を行っており、為替変動の製品コストへの影響を最小限にとどめておりますが、急激な為替変動は当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があり、必ずしも為替リスクを完全に回避するものではありません。

④ 価格競争について

新設住宅のコスト削減要求と、新設住宅着工戸数の減少化傾向のため、業界における価格競争がさらに激しくなった場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

⑤ 災害について

近い将来発生が予想される南海沖地震等による災害が、広範囲でかつ深刻なものであった場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

⑥ 海外子会社の業績について

当社のフランス子会社であるNP ROLPIN SASは、主として合板の製造及び販売を行っております。同社は、2014年の買収当初より業績の低迷が続いているため、経営全般にわたる積極的な経営支援を含む経営再建計画を策定し、業績の回復を図っておりますが、今後同社の業績が回復しない場合には、当社グループの業績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。

当社は、フランス子会社のNP ROLPIN SASに対してこれまで14百万ユーロの資本投資、19百万ユーロの融資を行っておりますが、経営再建計画における利益計画とは想定以上の乖離が発生しており、2019年12月末時点においては、同社が776百万円の債務超過となったため、貸倒引当金繰入額144百万円を追加計上しております。これにより当社が同社の株式に対して計上した関係会社株式評価損は1,820百万円、同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は776百万円になります。

また、当社は、NP ROLPIN SASの完全子会社であるROLKEM SASに対して、2019年12月末時点において4百万ユーロの運転資金融資を行っております。ROLKEM SASは主要な販売先の内製化や、原材料価格の上昇等により利益計画の達成が困難な状況が続いており、同社は222百万円の債務超過となりました。そのため当社はROLKEM SASの債務超過額に対して貸倒引当金繰入額22百万円を追加計上しております。これにより同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は222百万円になります。

今後NP ROLPIN SAS及びROLKEM SASの業績が回復せず、純資産価値が引き続き毀損した場合には、追加で損失を計上するリスクがあります。連結財務諸表上におきましては、フランス子会社の業績は毎期の連結業績及び連結財政状況に反映されております。なお、連結グループ内の事象であります当社の子会社に対する関係会社株式評価損や引当金は計上されません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,993,287	2,034,936
受取手形及び売掛金	3,267,213	3,437,204
電子記録債権	2,417,493	2,741,249
商品及び製品	934,243	1,181,159
仕掛品	859,640	789,183
原材料及び貯蔵品	2,566,950	2,408,337
デリバティブ債権	—	28,650
その他	652,404	670,060
貸倒引当金	△1,670	△1,554
流動資産合計	12,689,563	13,289,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,946,103	6,223,547
減価償却累計額	△4,644,207	△4,688,384
建物及び構築物 (純額)	1,301,895	1,535,162
機械装置及び運搬具	8,192,110	8,087,563
減価償却累計額	△6,863,736	△6,922,820
機械装置及び運搬具 (純額)	1,328,374	1,164,743
工具、器具及び備品	396,744	407,552
減価償却累計額	△364,289	△358,795
工具、器具及び備品 (純額)	32,454	48,757
土地	4,020,662	4,005,732
建設仮勘定	152,694	460,560
その他	14,302	15,394
有形固定資産合計	6,850,383	7,230,350
無形固定資産	102,557	115,211
投資その他の資産		
投資有価証券	802,828	790,441
長期貸付金	190,308	183,488
繰延税金資産	105,004	80,029
投資不動産	1,416,963	1,381,278
減価償却累計額	△576,636	△582,254
投資不動産 (純額)	840,326	799,024
デリバティブ債権	—	22,014
その他	442,155	426,645
貸倒引当金	△3,616	△3,616
投資その他の資産合計	2,377,006	2,298,027
固定資産合計	9,329,947	9,643,589
資産合計	22,019,510	22,932,815

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,087,723	1,201,045
短期借入金	492,125	405,808
未払金	446,197	442,961
未払費用	197,198	181,840
未払法人税等	366,584	277,071
未払消費税等	95,776	105,081
賞与引当金	318,622	151,423
デリバティブ債務	3,528	—
その他	111,589	133,456
流動負債合計	3,119,345	2,898,688
固定負債		
長期借入金	—	248,000
繰延税金負債	51,267	138,274
役員退職慰労引当金	9,440	9,440
退職給付に係る負債	257,249	246,691
デリバティブ債務	4,940	—
その他	27,197	24,246
固定負債合計	350,094	666,652
負債合計	3,469,440	3,565,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,121,000	2,121,000
資本剰余金	1,865,920	1,865,920
利益剰余金	14,504,422	15,366,186
自己株式	△138,152	△139,540
株主資本合計	18,353,189	19,213,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,584	12,380
繰延ヘッジ損益	△5,885	35,212
為替換算調整勘定	223,394	129,879
退職給付に係る調整累計額	△32,212	△23,563
その他の包括利益累計額合計	196,880	153,908
純資産合計	18,550,070	19,367,474
負債純資産合計	22,019,510	22,932,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,334,399	14,873,272
売上原価	9,601,730	9,512,573
売上総利益	4,732,669	5,360,699
販売費及び一般管理費		
発送運賃	849,064	925,848
貸倒引当金繰入額	87	△107
報酬及び給料手当	1,200,506	1,263,319
賞与引当金繰入額	78,632	87,392
退職給付費用	36,257	44,611
その他	1,431,442	1,523,274
販売費及び一般管理費合計	3,595,991	3,844,339
営業利益	1,136,677	1,516,359
営業外収益		
受取利息	16,025	15,823
受取配当金	16,391	16,825
持分法による投資利益	49,940	36,679
受取賃貸料	54,165	48,550
その他	66,561	59,673
営業外収益合計	203,083	177,552
営業外費用		
支払利息	1,749	2,034
為替差損	115,419	36,048
賃貸費用	36,288	39,770
売上割引	12,447	4,793
その他	3,117	5,913
営業外費用合計	169,021	88,560
経常利益	1,170,740	1,605,351
特別利益		
固定資産売却益	17,599	16,742
特別利益合計	17,599	16,742
特別損失		
固定資産除却損	13,594	12,213
投資有価証券評価損	—	10,231
その他	—	782
特別損失合計	13,594	23,226
税金等調整前四半期純利益	1,174,744	1,598,866
法人税、住民税及び事業税	415,909	531,013
法人税等調整額	82,942	90,053
法人税等合計	498,852	621,067
四半期純利益	675,892	977,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	675,892	977,799

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	675,892	977,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,849	796
繰延ヘッジ損益	△26,173	41,098
為替換算調整勘定	95,399	△93,514
退職給付に係る調整額	5,062	8,648
その他の包括利益合計	△16,560	△42,971
四半期包括利益	659,332	934,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	659,332	934,827

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。